

第2期 保健事業実施計画(中島村データヘルス計画)

目的

- ◆生活の質を高め、健康寿命の延伸を図るために、「生活習慣病」の発症予防と重症化予防を目的とする。

中島村国保が保有する健康・医療情報(レセプトデータ・健診データ等)の活用による、効果的・効率的な保健事業の実施

(P41参照)

村の現状、健康課題

【地域の概要】

- ◆同規模・県・国と比べると、中島村の国保の男性は平均寿命・健康寿命ともに短い。

- ◆同規模・県・国と比べると、中島村の国保の女性は平均寿命・健康寿命ともに長いが死因別死亡率は、脳血管疾患が非常に高い。

(P16参照)

【介護・医療】

- ◆要介護認定者の有病状況は、心臓病、筋・骨疾患が高い状況にあり、40歳から64歳の2号被保険者においては心臓病、脳疾患が多くを占めている。

- ◆医療費(大分類)の多くを循環器系疾患が占めており、その内訳は高血圧症の割合が大きい。

(P22参照)

【特定健診・特定保健指導】

- ◆特定健診受診率・特定保健指導実施率ともに、県内の順位は低い。

- ◆20歳時の体重から10kg以上増加している人の割合や、1回30分以上運動習慣なし、睡眠不足、毎日飲酒する人の割合が高い。特に40～65歳未満の男性は尿酸の割合が高く、喫煙率も高い。

(P33参照)

達成すべき目標

【中・長期目標(平成30年度～平成35年度)】

- ◆「脳血管疾患」「虚血性心疾患」「糖尿病性腎症」の減少を目標とする。

(P41参照)

【短期目標(平成30年度)】

- ◆高血圧症、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム該当者及び予備軍を減らしていくことを目標とする。

- ◆運動習慣なしの者の減少・喫煙率の減少についても目標に加える。

(P41参照)

目標達成のために実施する保健事業

- (1) 特定健康診査未受診者対策事業
- (2) 特定健康診査受診者へのフォローアップ事業
- (3) 特定保健指導未利用者対策
- (4) 特定保健指導
- (5) 糖尿病性腎症重症化予防対策
- (6) ポピュレーションアプローチ事業

◆その他の事業

- (1) ジェネリック医薬品普及啓発事業
- (2) 重複・頻回受診対策事業
- (3) COPD(慢性閉塞性肺疾患)対策事業

(P43参照)